

## 議決事項

### 第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算の承認について

#### I 概況

令和3年4月1日から施行された「岩手県主要農作物等の種子等に関する条例（令和3年岩手県条例第27号）」を遵守し、新たなスケジュールで大きな混乱なく種子生産に取り組んでいる。

岩手県の令和3年水稲作付面積（子実用）は48,400ha（前年比96.0%）と前年に比べ2,000ha減少したものの、水稲生育は良好となり作況指数103の「やや良」となった。

こうした中、事業運営3カ年計画（令和3年～令和5年）を基本としながら、新型コロナウイルス感染症防止に柔軟に対応するなど、需要に応じた種子・種苗の安定生産供給に向けて関係機関・団体と連携をとりながら、役職員が一丸となって鋭意事業の推進に努め、その概況は次のとおりである。

- 1 水稲・小麦・大豆種子について、優良種子生産に努め、天候にも恵まれたことから、それぞれ高品質な種子確保を行い、安定供給を実施できた。  
供給数量について、水稲種子は飼料用米の伸びにより前年並み、小麦種子は減少（前年比88.9%）、大豆種子は増加（前年比112.5%）している。
- 2 りんご苗木については、「果樹経営支援対策事業」に取り組むJA新しいわてやJAいわて中央などの産地を中心に改植など積極的な推進に努め、22千本余りの供給となった。  
また、隣県の大雪災害による緊急対策の一助として矮性台木の供給などに対応したことから、果樹全体では計画及び前年実績を上回った。（前年比114%）
- 3 花き種苗については、種子系及び栄養系りんどうともに計画数量、昨年実績を上回った。また、県育成新品種の鉢花りんどうについて、八重咲きと一重咲きの2種類の種苗供給を開始し、生産技術の向上に努めた。  
また、畦畔法面管理の省力化に向けたイブキジャコウソウは、計画数量、昨年実績を下回った。
- 4 産米等の品質改善対策事業については、指導機関と連携した稲作技術指導資料の配布及び諸研修会の開催等により、「いわて純情米」の評価向上に向けて取り組み、令和4年3月末現在のうるち1等米比率は96.0%と全国第1位にランクされている。  
また、（一財）日本穀物検定協会による食味評価においても、「銀河のしずく」が4年連続の特A評価となった。
- 5 農産物検査事業については、検査員6名体制で産地別、品種別の調製作業の指導及び主要農作物種子を中心とした適正な検査を実施した。

## II 事業概要

### A 農産種子事業 (公益目的事業)

#### 1 農産種子対策

##### (1) 農産種子の計画的生産と供給対策

###### ① 水稻種子

事前に申し込まれた当初申込数量を基本に、採種は設置会議にて関係機関・団体と協議し種子生産計画 1,790 t (採種面積 415ha)、前年から 41 t (採種面積▲10.8ha) 減らした計画を策定した。

供給対策として、飼料用米への切替需要増加に備え、飼料用米種子 33 t の追加確保を実施、全体では計画比 102% の 1,834 t の優良種子を確保した。

申込数量全体では、主食用米減少の影響により県内の主食用品種は減少したものの、飼料用米の需要増加や県外向け需要が増加し、ほぼ前年並みとなった。主食用品種の需要動向は、岩手県内に限れば「銀河のしずく」が 32.9% 増加し、「ひとめぼれ」は 3.1% 減、「あきたこまち」は 7.5% 減となった。

なお、「銀河のしずく」の供給量は『いわてのお米ブランド化生産・販売戦略』から算出した種子需要量に対し、69% と計画を下回っている。

##### 【令和 4 年播種用水稲種子需給状況】

令和4年5月26日 現在

###### ①うるち種子

単位：数量kg、%

項目 品種名	生産計画 数量	生産確保 見込数量(A)	当初申込 数量	申込数量 (B)	過不足 (A-B)	前年度 配付数量(C)	前年比 (B)/(C)
ササニシキ	7,000	6,000	6,620	5,060	940	5,980	84.6
金色の風	15,200	15,200	3,020	8,540	6,660	7,720	110.6
ひとめぼれ	1,029,420	1,029,420	1,031,340	1,008,420	21,000	1,023,360	98.5
どんびしゃり	35,700	35,700	21,880	24,420	11,280	28,620	85.3
銀河のしずく	105,000	105,000	36,340	80,080	24,920	60,260	132.9
あきたこまち	226,380	231,280	249,030	224,060	7,220	240,380	93.2
いわてっこ	89,880	89,880	83,110	74,800	15,080	79,840	93.7
かけはし	6,300	6,300	5,300	4,800	1,500	5,960	80.5
吟ぎんが	6,300	6,300	4,760	1,800	4,500	4,500	40.0
ぎんおとめ	3,360	3,360	1,900	1,980	1,380	2,160	91.7
結の香	1,140	1,140	540	960	180	800	120.0
その他品種	14,000	19,540	12,360	12,100	7,440	16,220	74.6
うるち 計	1,539,680	1,549,120	1,456,200	1,447,020	102,100	1,475,800	98.0

###### \* 内訳

県内	1,395,100	1,440,640	96.8
県外	51,920	35,160	147.7

###### ②もち種子

こがねもち	11,000	11,000	9,980	10,600	400	10,500	101.0
ヒメノモチ	116,000	116,000	85,600	94,800	21,200	95,060	99.7
もち美人	4,000	4,000	2,660	2,720	1,280	3,100	87.7
めんこもち	2,400	3,000	1,720	1,380	1,620	1,820	75.8
もち 計	133,400	134,000	99,960	109,500	24,500	110,480	99.1

###### \* 内訳

県内	61,460	62,300	98.7
県外	48,040	48,180	99.7

###### ③飼料用米種子

たわわっこ	59,800	77,180	43,440	77,160	20	58,980	130.8
つぶゆたか	57,200	73,400	45,740	68,740	4,660	53,380	128.8
その他品種	0	20	0	20	0	20	100.0
飼料米 計	117,000	150,600	89,180	145,920	4,680	112,380	129.8

###### \* 内訳

県内	145,920	112,380	129.8
県外	0	0	-

###### ④合計 (①+②+③)

うるち・もち・ 飼料米の合計	1,790,080	1,833,720	1,645,340	1,702,440	131,280	1,698,660	100.2
* 内訳							
県内			1,575,820	1,602,480		1,615,320	99.2
県外			76,580	99,960		83,340	119.9

② 麦類種子

令和3年播種用麦類種子は生産計画 251 t（前年▲56 t）、採種面積 99ha（前年▲10ha）に対し、計画比 101%の 253 t の優良種子確保を行った。

需要状況は「ゆきちから」の申込み変更による減少が大きく、配付数量は 190 t（前年比 89%）と前年実績を 24t 下回る実績となった。残量となった令和3年産種子 63 t は低温倉庫で備蓄管理し、令和4年播種用として供給予定である。

【令和3年播種用麦類種子需給状況】

（令和3年11月10日現在）

単位：数量 kg、%

項目 品種名	生産計画 数量	種子確保 実績合計(A)	当初申込 数量	配付数量 (B)	残数量 (A)-(B)	R2年用 配付実績(C)	前年比 (B)/(C)
ゆきちから	128,100	132,870	112,270	92,100	40,770	114,540	80.4
ナンブコムギ	90,000	91,770	80,100	80,310	11,460	81,990	98.0
銀河のちから	28,200	25,230	12,030	14,370	10,860	13,530	106.2
ネバリゴシ	1,320	150	1,320	150	0	750	20.0
小麦 計	247,620	250,020	205,720	186,930	63,090	210,810	88.7
ファイバースノウ他	3,150	3,350	3,150	3,175	175	3,150	100.8
大麦 計	3,150	3,350	3,150	3,175	175	3,150	100.8
合計	250,770	253,370	208,870	190,105	63,265	213,960	88.9

③ 大小豆雑穀等種子

令和4年播種用大豆種子は生産計画 116t（前年+2 t）、採種面積 55ha（前年+1ha）に対し、計画比 113%の 131 t の確保を行った。

需要状況は、水稲からの大豆転作による需要増加が見られ、申込数量は 127 t（前年比 112.5%）と前年実績を 13 t 上回っている。

雑穀種子については、需要動向を見ながら備蓄種子や転用種子を含めた供給対応を行う。

【令和4年播種用豆雑穀類種子需給状況】

（令和4年5月25日現在）

単位：数量 kg、%

項目 品種名	生産計画 数量	種子確保 数量(A)	当初申込 数量	申込数量 (B)	残数量 (A)-(B)	R3年用 配付実績(C)	前年比 (B)/(C)
ナンブシロメ	7,800	9,450	5,360	7,830	1,620	6,000	130.5
シュウリュウ	9,450	10,050	7,320	9,600	450	11,310	84.9
リュウホウ	97,650	110,580	96,060	108,960	1,620	94,770	115.0
ユキホマレ	720	720	360	360	360	630	57.1
その他	0	210	0	210	0	180	116.7
大豆 計	115,620	131,010	109,100	126,960	4,050	112,890	112.5
小豆類	195	233	136	200	33	176	113.6
そば・雑穀類	7,265	4,710	-	4,386	324	5,974	73.4

(2) 種子事故の防止対策

県種子条例の基で、関係機関・団体と連携し優良種子生産に努めた。

- ・ 水稲種子については、イネばか苗病対策として採種ほ場周辺の育苗巡回や本田の巡回・抜き取り作業等を継続して実施した。ほ場管理には Z-GIS（営農管理システム）の活用を開始し、採種



## B 園芸種苗事業（収益事業1）

### 1 果樹苗木関係

りんご苗木は、国の果樹経営支援対策事業を活用する産地の需要動向の把握に努めた。主に長期販売が可能な晩生種の「ふじ」、「シナノゴールド」などの需要が高く供給計画を上回った。

なお、りんご台木が大きく上回った要因は、令和2年12月の秋田県大雪災害による緊急対策の一助として、矮性台木（M.26台木）を6,000本供給したことによる。

その他の一般果樹苗木や緑化花木については供給量が伸び悩んだが、果樹全体としては計画を上回った。

〈主要生産・取扱品目〉

りんご苗木	きおう、つがる、紅いわて（岩手7号）、ジョナゴールド、大夢、ふじ、シナノゴールド、はるか 他
一般果樹苗木	ぶどう、もも、なし、くり、うめ、ブルーベリー 他
景観形成緑化花木	ドーダンツツジ、さつき、ツツジ、各種桜、花水木 他

#### 【供給実績】

令和4年3月31日現在（単位：本）

種類／品種	供給計画	供給数量	計画比	前年比
き お う	1,200	1,202	100%	127%
さ ん さ	300	83	28%	81%
つ が る	950	906	95%	162%
紅いわて（岩手7号）	3,500	1,634	47%	67%
ジョナゴールド	2,500	1,471	59%	51%
大 夢	200	284	142%	249%
ふ じ	6,550	7,239	111%	105%
シナノゴールド	2,500	5,269	211%	264%
は る か	2,000	1,825	91%	96%
雪 い わ て	200	15	8%	68%
そ の 他	2,100	2,409	115%	82%
りんご苗木 計	22,000	22,337	102%	107%
うちわい性台苗木	21,600	21,505	100%	104%
うち丸葉台苗木	400	832	208%	590%
りんご台木	8,000	11,114	139%	170%
一般果樹苗木	5,950	5,494	92%	80%
景観形成緑化花木苗木	50	27	54%	60%
苗木 合計	36,000	38,972	108%	114%

## 2 花き種苗関係

### (1) りんどう種苗の供給実績

りんどう種苗供給は順調であった。その要因は、JA新しいわて二戸、JA岩手ふるさとの改植が進んだことで中生・晩生種の需要が多くあったことによる。

また、栄養系りんどうも供給計画及び前年実績を上回ることができた。

#### 【供給実績】

令和4年3月31日現在 (単位 種子系：mℓ、栄養系：本)

種類／品種 (商標・系統)	供給計画	供給数量	計画比	前年比
いわてVEB6号 (いわて夢あおい)	49	83	169%	114%
いわてVEB-7号 (いわて夢ぎんが)	15	20	133%	91%
マシリィ	0	3	—	—
マジエル	7	24	343%	218%
いわてEB-1号 (恋りんどう)	69	69	100%	96%
いわてEB-2号 (いわて夏のあい)	49	55	112%	153%
いわてEB-3号 (恋りんどう)	99	103	104%	—
早生種 小計	288	357	124%	103%
いわて	0	3	—	—
いわてMB-2号 (いわて晩夏のあい)	8	19	238%	119%
中生種 小計	8	22	275%	138%
いわてLB-3号 (いわて夢のぞみ)	67	84	125%	90%
いわてLB-4号	4	8	200%	57%
いわてLB-5号 (いわて中秋のあい)	54	80	148%	138%
いわてLB-6号	12	42	350%	350%
いわて夢みのり (いわてLB-2号)	3	3	100%	—
晩生種 小計	140	217	155%	118%
いわて夢みつき (いわてVLB-1号)	2	0	0%	0%
アルタ	15	21	140%	117%
極晩生種 小計	17	21	124%	88%
いわて乙女	171	210	123%	98%
鉢物 小計	171	210	123%	98%
種子系りんどう 合計	624	827	133%	105%
ももずきんちゃん	3,300	3,400	103%	170%
BZC-1 (いわてあおりん)	470	470	100%	—
いわてDfG PB-1号 (いわて八重の輝きブルー)	470	470	100%	—
受託品種	54,250	55,030	101%	101%
一般品種(取次供給)	0	150	—	—
栄養系りんどう 合計	58,490	59,520	102%	105%

### (2) グランドカバープランツ

イブキジャコウソウ種苗は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、地域及び組織での共同活動が減少し、需要が大幅に減少した。しかし、養蜂業での蜜源植物・害虫対策として新たな需要があり、説明会に参加するなど対応を行った。

## 【供給実績】

令和4年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画	供給数量	計画比	前年比
イブキジャコウソウ	本	25,000	12,650	51%	60%
参考) 想定面積	m <sup>2</sup>	4,000	2,024	51%	60%

## 3 野菜種苗関係

## (1) 栄養繁殖系野菜種苗

いちご種苗については、需要の落ち込みが激しい状況となっており、今後の取り扱いについて関係機関や産地と協議を重ねるとともに、需要に応じた生産に取り組んだ。

## 【供給実績】

令和4年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画	供給数量	計画比	前年比
北の輝	株	500	460	92%	88%
さちのか	株	0	280	—	13%
宝交早生	株	200	129	65%	66%
その他	株	1,880	1,280	68%	42%
いちご苗 計	株	2,580	2,149	83%	36%
にんにく	kg	0	30	—	14%
ながいも	kg	0	50	—	71%

## (2) 種子繁殖系野菜種苗

カボチャ種苗は、前年実績を下回る実績となり、なばな種苗は、供給計画実績ともに上回った。

## 【供給実績】

令和4年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画	供給数量	計画比	前年比
カボチャ／南部一郎	株	250	263	105%	90%
なばな／はるの輝	m <sup>2</sup>	1,500	2,220	148%	135%

## 4 薬用作物

## (1) 栄養繁殖系薬用作物種苗

薬用作物の組織培養苗の生産については、供給計画どおりの実績となった。また、生薬会社と今後の種苗生産及びセンター内に展示圃場を設けることなどについて、検討を重ねた。

## 【供給実績】

令和4年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画	供給数量	計画比	前年比
薬用作物	本	3,000	3,000	100%	115%

## C 農産物検査事業（収益事業2）

検査員6名で主要農作物種子を適正に検査した。令和3年産種子は全体的に品質が良好であったことから、「種子規格」に達する種子の検査数量は前年を大きく上回った。

### 【検査実績】

（単位：kg）

検査種類		R3年産 検査数量	参考) R2年産 検査数量	前年比
水稲	種子水稲うるちもみ	1,635,260	1,352,040	121%
	種子水稲もちもみ	38,900	134,000	29%
	水稲うるちもみ	120,000	314,000	38%
	水稲もちもみ	0	0	—
	小計	1,794,160	1,800,040	100%
小麦	種子小麦	216,420	166,410	130%
	普通小麦	0	33,660	0%
	小計	216,420	200,070	108%
大豆	種子大豆	110,040	88,680	124%
	普通大豆	2,760	24,600	11%
	小計	112,800	113,280	100%
合計		2,123,380	2,113,390	100%

## D 管理運営

### (1) 健全経営

3か年計画に沿った事業運営を基本とし、「法人JAネットバンク」を活用するなど業務の効率化やコスト改善に努めた。

公益事業部門である農産種子については、申込数量の減少による備蓄（在庫）数量の増加と、大幅な米価下落による令和2年産水稲備蓄種子の残量処理費の増加とが見込まれたことから、需給調整費の単価を引き上げた。しかし、県外からの想定外の需要等に支えられ、水稲種子は前年並みの供給実績となり当初想定していた備蓄数量を下回った。このため収支は黒字となり収支相償は未達となった。

果樹苗木及びりんどう種子を含む収益目的事業の収支については黒字となった。また、前年度納入した消費税の一部が還付されたこともあり、法人全体では黒字決算となった。

長期預り金5億円については、証券会社の情報提供を得ながら、元本保全を優先した利付き国債での運用を図っている。

### (2) 適正な管理運営

公益社団法人として関係法令や諸規程に基づき、任期満了による役員選任や県総務部行政経営推進課への電子申請などの各種手続きを適正に行うとともに、効率的な事業推進に努めた。

県公益認定等審議会事務局（県行政経営推進課）による令和2年度の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査を受け、指摘事項はなかった。

リスク管理の対策マニュアルに基づき、種子種苗生産現場で異品種混入や病虫害防除に注意を払うとともに、新型コロナウイルス感染症防止対策として、職員のワクチン接種を推進し、消毒薬や体温計を所内に設置、ウェブ会議への参加、大人数対象の研修会を中止とするなど柔軟に対応し、感染者は出なかった。

なお、「種苗法改正」による包装紙袋への表示変更等に取り組み、令和3年4月から施行された「岩手県主要農作物等の種子等に関する条例」に基づき、水稻採種ほ設置会議の開催時期を前進化させるなどの対応を行った。

令和5年10月から導入される消費税のインボイス制度に対応するため、PCソフトの更新を図るとともに適格請求書発行事業者の登録を取り進めた。

### (3) 人材育成等

人事評価制度の運用により、年度当初に各職員による業務改善目標の設定やその達成度を評価して賞与等に反映させる取り組みの中で、業務遂行における自発的な工夫を引き出し事業運営への意識を高めるとともに、各種研修会への参加などにより業務能力の向上に努めた。

また、定期健康診断や計画的な人間ドック受診及びインフルエンザ予防接種に加え、健康管理講座により役職員と作業員の健康維持に努めた。

## (4) 主要な実施行事及び参加行事

開催月日	行事名	地区名	
令和3年	4月1日	辞令交付	奥州市
	4月12日	いわて純情米需要拡大推進協議会事務局員会議	盛岡市
	4月13日	種子価格設定委員会（豆類の部）	盛岡市
	4月15日	県主要農作物等の種子等に関する条例関係説明会	北上市
	4月21日	岩手県種子生産部会協議会三役会議（10/19）	奥州市
		令和3年度いわて純情米需要拡大推進協議会監査	奥州市
	4月26日	豆類採種ほ設置会議	盛岡市
	4月27日	水稻採種ほ場、周辺ハウス育苗巡回（～5/5、随時）	奥州市他
		水稻胡四王みらい部会総会	花巻市
	4月28日	岩手県防除所水稻育苗巡回調査（～5/11、随時）	県内各地
		令和2年度第4四半期、決算に係る経理監査（5/4、10）	盛岡市
	5月12日	いわて純情米需要拡大推進協議会総会	盛岡市
	5月13日	岩手県奨励品種検討会議	盛岡市
	5月18日	（一社）岩手県農林漁業団体役職員連盟事務担当者研修会	盛岡市
	5月19日	岩手県JA農産物検査協議会総会	盛岡市
	5月20日	小麦採種ほ場第1期ほ場検査（～6/3）	北上市他
	5月24日	令和3年度ぶどう栽培流通研修会	花巻市
	5月27日	（一社）岩手県産業会館第62回定期総会	盛岡市
		令和2年度事業実績に係る内部監査	奥州市
	5月31日	監事による監査（～6/1）	盛岡市、一関市
		花巻農協小麦採種組合役員会	花巻市
	6月1日	大豆原種消毒作業及び栽培指導会	北上市
	6月2日	役員推薦会議（書面議決）（8/10）	
	6月3日	令和3年度第1回理事会	盛岡市
	6月4日	岩手県種子生産部会協議会監査	岩手町、奥州市
	6月7日	いわて農林水産振興協議会総会	盛岡市
	6月8日	岩手県種子生産部会協議会第1回理事会	盛岡市
	6月9日	令和3年度農産物検査員育成研修（講師）	花巻市
	6月10日	イブキジャコウソウ施工指導（～6/11）	福島県
		令和3年度岩手県病害虫防除指導者等研修会	北上市
	6月11日	（一社）全国米麦改良協会総会（委任状）	東京都
		令和3年度りんご病害虫防除研修会（7/12）	北上市
	6月18日	国内農産物の検査に係る検査精度向上研修	矢巾町
		小麦採種ほ場第2期ほ場検査（7/2）、原種（6/25）	花巻市、軽米他
	6月21日	岩手県種子生産部会協議会総会	盛岡市
	6月30日	第42回通常総会	盛岡市
		令和3年度第2回理事会	盛岡市
		（公社）岩手県農畜産物価格安定基金協会総会	盛岡市
		（一社）岩手県農業会議総会（書面議決）	盛岡市

開催月日	行事名	地区名	
令和3年	7月1日	(一社)岩手県農林漁業団体役員連盟第1回分会長会議	奥州市
		水稲採種ほ周辺イネばか苗病巡回(～8/5、随時)	岩手町他
		園児ブルーベリー摘み取り体験(7/3、13、19)	奥州市
	7月5日	第1回稲作技術対策会議	北上市
	7月6日	小麦種子調製指導(～7/23、随時)	花巻市、軽米町
	7月13日	岩手県農業気象協議会総会(書面議決)、幹事会	盛岡市
		りんどう採種技術検討会	金ケ崎町
	7月16日	令和3年産小麦検査程度統一会	矢巾町
	7月21日	令和3年度岩手冬恋研究会第1回役員会	矢巾町
	7月26日	第1回岩手県育成りんどう有望系統現地評価会	北上市
		コムギ条斑病対策チームの設置等に関する説明会	北上市
	7月27日	農産物検査員技能確認会	奥州市
		水稲採種ほ場第1期ほ場検査(～8/4、随時)、原種(7/30)	岩手町他
		(一社)岩手県農林漁業団体役員連盟総会(書面議決)	盛岡市
	7月30日	大豆採種ほ場第1期ほ場検査(8/17)、原種(8/3)	花巻市、軽米町
	8月2日	小麦種子農産物検査(～8/30、随時)	花巻市、軽米町
	8月4日	麦類採種ほ設置会議	盛岡市
	8月5日	花巻農協小麦種子生産組合役員会	花巻市
		麦大豆の種子供給体制の構築に向けたブロック会議(WEB)	
		令和3年度第一四半期に係る経理監査(8/6、10)	盛岡市、奥州市
	8月20日	種子価格設定委員会(麦類の部)(書面議決)	奥州市
	8月23日	水稲採種ほ場第2期ほ場検査(～9/7、随時)、原種(9/2)	岩手町他
	9月1日	小麦原種生産物検査立会確認	北上市
	9月10日	水稲種子調製指導(～12/20、随時)	紫波町他
	9月22日	水稲種子農産物検査(～1/11、随時)	紫波町他
	10月6日	令和3年産検査程度統一会	矢巾町
	10月14日	大豆採種ほ第2期検査(10/21)	北上市・軽米町
	10月15日	令和3年産水稲種子現物品検討会	矢巾町
		岩手県育成りんどう有望系統現地評価会	北上市
	10月22日	公益社団法人の認定等に関する法律に基づく立入検査	奥州市
	10月27日	令和3年度園芸作物種子種苗価格設定会議	北上市
		令和3年度第2四半期に係る経理監査(11/1、11/2)	盛岡市、奥州市
	11月8日	インフルエンザ予防接種(～11/12)	奥州市
11月17日	令和3年度第3回理事会	盛岡市	
11月18日	岩手県種子生産部会協議会第2回理事会(～11/19)	八幡平市	
11月19日	江刺金札米100周年シンポジウム(WEB)		
11月25日	種子価格設定委員会(水稲の部)	盛岡市	
11月26日	東北六県種子協会協議会	宮城県	
11月28日	令和3年産大豆検査程度統一会	矢巾町	
11月29日	改正種苗法に関する説明会(WEB)		

開催月日		行 事 名	地区名	
令和3年	12月2日	安全運転管理者等講習会	北上市	
	12月14日	病害虫防除実績検討会（～12/16）	北上市	
	12月10日	令和3年度臨時総会（書面議決）		
	12月16日	大豆種子調製指導（～3/下旬、随時）	北上市、軽米町	
	12月24日	健康管理講座	奥州市	
令和4年	1月11日	試験研究推進会議第2回外部検討会議（～1/12）	北上市	
	1月24日	新技術・普及活動検討会（WEB公開）		
	1月31日	（一社）岩手県農業会議定期総会（書面議決）（3/16）		
		水稻採種ほ設置会議（持ち回り）	岩手町他	
		豆類採種ほ設置会議（持ち回り）	北上市他	
	2月2日	農作物奨励品種検討会議（WEB）		
		伝統野菜等保存検討会議（WEB）		
	2月10日	種子事故防止委員会（持ち回り）	盛岡市、北上市	
	2月15日	令和3年度第3四半期に係る経理監査（～2/17、18）	盛岡市、奥州市	
	3月8日	水稻・大豆原種生産物検査立会確認	北上市	
	3月11日	大豆種子農産物検査（～3/末、随時）	軽米町、北上市	
	3月22日	令和3年度第4回理事会	盛岡市	
	3月25日	種子価格設定委員会（豆類の部）（書面議決）	奥州市	

(5) 主な処理事項

1) 総会

○ 第42回通常総会

期日：令和3年6月30日

場所：岩手県産業会館 7階 ホール

総 会 日 現 在 会 員 数	5 1	
出席会員数	本人出席数	2 3
	委任状出席数	2 8
	計	5 1

(議決事項)

- 第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算の承認について
- 第2号議案 分担金の額及びその納入方法について
- 第3号議案 役員報酬の決定について
- 第4号議案 任期満了による理事の選任について

(報告事項) 令和3年度事業計画及び収支予算について

○ 令和3年度臨時総会（書面議決）

期日：令和3年12月10日

総 会 日 現 在 会 員 数	5 1	
出席会員数	同 意 書	5 1
	計	5 1

(報告事項) 令和2年産大豆種子の最終供給報告について

## 2) 理事会

### ○ 第1回理事会

期日：令和3年6月3日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(議決事項)

- 第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算の承認について
- 第2号議案 分担金の額及びその納入方法について
- 第3号議案 役員報酬の決定について
- 第4号議案 任期満了による理事候補者の承認について
- 第5号議案 第42回通常総会の開催時期・議案等の決定について
- 第6号議案 令和3年度事業計画の修正及び収支予算の補正について

### ○ 第2回理事会

期日：令和3年6月30日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(議決事項)

- 第1号議案 理事長1名、副理事長2名、専務理事1名の選定について
- 第2号議案 専務理事の月額役員報酬の決定について

### ○ 第3回理事会

期日：令和3年11月17日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(職務の執行状況報告) 令和3年度上期の概況について

(協議事項) 令和3年度下期事業推進について

(議決事項)

- 第1号議案 令和2年産大豆種子の最終供給報告について
- 第2号議案 令和3年度臨時総会の開催について
- 第3号議案 諸規定の一部改正について

### ○ 第4回理事会

期日：令和4年3月22日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(職務の執行状況報告) 令和3年度事業概要及び収支決算見通しについて

(議決事項)

- 第1号議案 令和4年度事業計画及び収支予算の設定について
- 第2号議案 新事務局長の承認について

## 3) 監査会

### ○ 監事による監査

期日：令和3年5月31日から令和3年6月1日

場所：盛岡市「岩手県自治会館、こずかた税理士法人事務所」・一関市「JAいわて平泉」

(監査事項)

令和2年度事業報告及び収支決算について

○ 経理に関する監査

(1) 令和3年1月1日から令和3年3月31日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和3年4月28日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和3年5月6日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和3年5月10日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

(2) 令和3年4月1日から令和3年6月30日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和3年8月5日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和3年8月6日	奥州市	種苗センター研修室
令和3年8月10日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

(3) 令和3年7月1日から令和3年9月30日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和3年10月27日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和3年11月1日	奥州市	種苗センター研修室
令和3年11月2日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

(4) 令和3年10月1日から令和3年12月31日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和4年2月15日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和4年2月17日	奥州市	種苗センター研修室
令和4年2月18日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

○業務規程による内部監査

監査実施者 専務理事 小野寺郁夫

期日：令和3年5月27日

場所：奥州市 種苗センター役員室

(監査対象)

令和2年度事業実績及び収支決算について

○公益社団法人の認定等に関する法律に基づく立入検査

検査実施者 岩手県総務部行政経営推進課 公益法人担当課長他2名

期日：令和3年10月22日

場所：奥州市 種苗センター研修室

(検査対象)

令和2年度事業、組織運営、会計関係について

(6) 役員の状態

区 分	前年度末現在	本年度就任	本年度退任	本年度末現在
理 事 長	1	1	1	1
副 理 事 長	2	1	1	2
専 務 理 事	1	0	0	1
常 務 理 事	0	0	0	0
理 事	7	1	1	7
監 事	3	0	1	2
計	14	3	4	13

(7) 職員の状態

区 分	前年度末現在	本年度採用	本年度退職	本年度末現在
事 務 局 長	1	0	1	1
職 員	7	0	0	7
計	8	0	1	8

### Ⅲ 事業報告の附属明細書

定款第42条第2号に規定する事業報告の附属明細書については、以下のとおりである。

#### 1 代表理事及び業務執行理事に係る他の公益法人との兼任状況

令和4年3月31日現在

区 分	氏 名	兼職先法人	兼職の内容
理事長	後藤元夫	一般社団法人岩手県農林漁業団体役員連盟	理事長

#### 2 役員に対する報酬支払状況

区 分	総会で承認された役員報酬限度額	令和3年度に支払われた役員報酬額
理 事	10,000,000 円	4,661,000 円
監 事	1,000,000 円	336,000 円
合 計	11,000,000 円	4,997,700 円

#### 3 事業実施状況に係る補足事項

##### (1) 公益目的事業

- 1) 令和3年度水稲、麦、大小豆、そば・雑穀種子買上配付実績数量
- 2) 令和3年度水稲、麦、大小豆、そば・雑穀種子場別買上配付実績数量
- 3) 令和3年度（令和3年播種用）水稲種子の配付先別数量
- 4) 令和3年度麦、大小豆種子の配付先別数量
- 5) 令和3年度そば・雑穀種子の配付先別数量
- 6) 種子更新率の推移（水稲、小麦、大豆）
- 7) 令和4年度水稲、麦、大小豆、そば・雑穀種子生産計画
- 8) 令和4年度水稲、麦、大小豆種子場別生産計画
- 9) 令和4年度（令和4年播種用）水稲種子の申込先別数量
- 10) 令和4年度大小豆種子の申込先別数量
- 11) 令和3年度（令和4年播種用）雑穀種子の需要見込み数量と種子生産計画

##### (2) 収益事業

- 1) 令和3年度果樹苗木供給数量
- 2) 令和3年度花き・野菜種苗供給数量

（詳細は別冊の「種子種苗取扱補足資料」のとおり）